産　業

日本工業規格

日本工業標準調査会の調査審議を経て、平成25年12月20日に下記の日本工業規格を制定及び改正したので、工業標準化法（昭和24年法律第185号）第16条の規定に基づき公示する。

平成 25 年 12 月 20 日　　経済産業大臣　茂木　敏充

記

1．制定された日本工業規格

２面拘束形中空テーパシャンク及び主軸端―第３部：静止工具用中空テーパシャンク―寸法	B6064―３
２面拘束形中空テーパシャンク及び主軸端―第４部：静止工具用主軸端―寸法	B6064―４
２面拘束形モジュラテーパシャンク及び主軸端―第１部：モジュラテーパシャンク―寸法	B6065―１
２面拘束形モジュラテーパシャンク及び主軸端―第２部：主軸端―寸法	B6065―２
２面拘束形ポリゴンテーパシャンク及び主軸端―第１部：ポリゴンテーパシャンク―寸法	B6066―１
２面拘束形ポリゴンテーパシャンク及び主軸端―第２部：主軸端―寸法	B6066―２
照明器具―第２―11部：観賞魚用照明器具に関する安全性要求事項	C8105―２―11
照明器具―第２―24部：表面温度を制限した照明器具に関する安全性要求事項	C8105―２―24
一般照明用ＧX16ｔ―５口金付直管ＬＥＤランプ―第２部：性能要求事項	C8159―２
固体酸化物形燃料電池単セル及びスタックの発電性能試験方法	C8842
小形燃料電池システムの11モードエネルギー効率及び標準家庭の年間消費エネルギー量の測定方法	C8851
再生重油	K2170
バイオ再生重油	K2171
石油製品―オクタン価，セタン価及びセタン指数の求め方―第１部：リサーチ法オクタン価	K2280―１
石油製品―オクタン価，セタン価及びセタン指数の求め方―第２部：モータ法オクタン価	K2280―２
石油製品―オクタン価，セタン価及びセタン指数の求め方―第３部：過給法オクタン価	K2280―３
石油製品―オクタン価，セタン価及びセタン指数の求め方―第４部：セタン価	K2280―４
石油製品―オクタン価，セタン価及びセタン指数の求め方―第５部：セタン指数	K2280―５
潤滑油―酸化安定度の求め方―第１部：内燃機関用潤滑油酸化安定度	K2514―１
潤滑油―酸化安定度の求め方―第２部：タービン油酸化安定度	K2514―２
潤滑油―酸化安定度の求め方―第３部：回転圧力容器式酸化安定度	K2514―３
ライトコンベヤベルト―走行帯電圧の求め方	K6378―３
ＩＣカード―情報端末の操作性を向上させるカード所持者優先情報	X6905
測色―第４部：ＣＩＥ　1976　Ｌ＊ａ＊ｂ＊色空間	Z8781―４
測色―第５部：ＣＩＥ　1976　Ｌ＊ｕ＊ｖ＊色空間及びu′，v′均等色度図	Z8781―５
粒子径解析―レーザ回折・散乱法	Z8825
粒子径解析―動的光散乱法	Z8828

2．改正された日本工業規格

繊維強化セメント板	A5430
２面拘束形中空テーパシャンク及び主軸端―第１部：中空テーパシャンク―寸法	B6064―１
２面拘束形中空テーパシャンク及び主軸端―第２部：主軸端―寸法	B6064―２
鋼製石油貯槽の構造（全溶接製）	B8501
測温抵抗体	C1604
電気・電子機器の省エネルギー基準達成率の算出方法及び表示方法	C9901
木材保存剤	K1570
石油製品―アニリン点及び混合アニリン点の求め方	K2256
原油及び石油製品―硫黄分試験方法―第６部：紫外蛍光法	K2541―６
ガス用ポリエチレン管	K6774
ガス用ポリエチレン管継手―第２部：スピゴット継手	K6775―２
ガス用ポリエチレン管継手―第３部：エレクトロフュージョン継手	K6775―３
ソフトウェア技術―ＣＯＳＭＩＣ機能規模測定手法	X0143
プログラム言語Ｒｕｂｙ	X3017

（内容省略）

備考　内容は、日本工業標準調査会ホームページ（http://www.jisc.go.jp）において閲覧に供する。また、経済産業省産業技術環境局基準認証政策課、各経済産業局及び沖縄総合事務局経済産業部においても閲覧に供する。

日本工業標準調査会の調査審議を経て、平成25年12月20日に下記の日本工業規格を廃止したので、工業標準化法（昭和24年法律第185号）第16条の規定に基づき公示する。

平成 25 年 12 月 20日　　経済産業大臣　茂木　敏充

記

廃止された日本工業規格

石油製品―燃料油―オクタン価及びセタン価試験方法並びにセタン指数算出方法	K2280
潤滑油―酸化安定度試験方法	K2514
色の表示方法―Ｌ＊ａ＊ｂ＊表色系及びＬ＊ｕ＊ｖ＊表色系	Z8729
粒子径解析―レーザー回折法―第１部：測定原理	Z8825―１

標準仕様書（ＴＳ）の継続について

日本工業標準調査会の審議を経て、平成25年12月20日に下記の標準仕様書（ＴＳ）を継続した。

平成 25 年 12 月 20 日　　経済産業大臣　茂木　敏充

記

1．ＴＳ名称及び番号

継続されたＴＳ名称及び番号

製品の幾何特性仕様（ＧＰＳ）―円筒度―第１部：用語及びパラメータ	ＴＳ	B0026―１
製品の幾何特性仕様（ＧＰＳ）―円筒度―第２部：オペレータ	ＴＳ	B0026―２
製品の幾何特性仕様（ＧＰＳ）―真円度―第１部：用語及びパラメータ	ＴＳ	B0027―１
製品の幾何特性仕様（ＧＰＳ）―真円度―第２部：オペレータ	ＴＳ	B0027―２
製品の幾何特性仕様（ＧＰＳ）―真直度―第１部：用語及びパラメータ	ＴＳ	B0028―１
製品の幾何特性仕様（ＧＰＳ）―真直度―第２部：オペレータ	ＴＳ	B0028―２
製品の幾何特性仕様（ＧＰＳ）―平面度―第１部：用語及びパラメータ	ＴＳ	B0029―１
製品の幾何特性仕様（ＧＰＳ）―平面度―第２部：オペレータ	ＴＳ	B0029―２

2．意見提出先

経済産業省産業技術環境局基準認証ユニット産業基盤標準化推進室

（内容省略）

備考　内容は、日本工業標準調査会ホームページ（http://www.jisc.go.jp）において閲覧に供する。また、経済産業省産業技術環境局基準認証政策課においても閲覧に供する。